

特別展

長岡藩士
土屋家資料展



土屋家8代 土屋五兵衛政宣 (1844~68)

期間 平成29年 9月12日(火) ▶ 10月29日(日)

AM 9:00~ PM 5:00 (PM 4:30頃迄にどうぞ)

月曜休館<9/18(月・祝)・10/9(月・祝)開館、9/19(火)・10/10(火)は休館>

会場 長岡市郷土史料館 (悠久山公園内 TEL(0258)35-0185)

【入館料】 ※特別展は通常の入館料でご覧いただけます

大人300円 高校生200円 小・中学生150円

障害手帳の御提示で入館料免除。介助の方は2階受付で御確認ください。
団体 20名様以上で入館料割引あります。詳しくはお問い合わせください。



■展示内容に関するお問い合わせ／長岡市立科学博物館 TEL(0258)32-0546

長岡開府400年
ROOTS
400 越後長岡

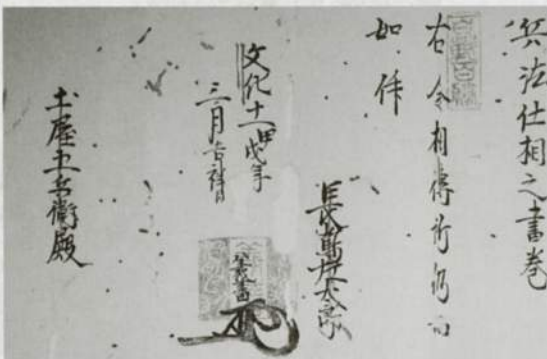
展示のみどころ

長岡藩士 土屋(つちや)家は、長岡藩3代藩主 牧野忠辰(まきの・ただとき 1665~1722)の代に能楽の囃子方(太鼓方)巧者として召し抱えられ、幕末まで長岡藩士としてその家系を伝えました。その間、家職としての能方に精勤するかたわら、馬術・鎧術・剣術などさまざまな武芸の鍛錬に精進しました。

長岡藩の武士がどのように暮らしていたのかという情報は、北越戊辰戦争(1868年)や長岡空襲(1945年)による藩政時代の貴重な資料の焼失などの理由もあり、残念ながらよくわかっていません。こうした状況の中で平成28年度、長岡藩士 土屋家の御子孫 土屋政紀氏の御厚意により、長岡市は土屋家が伝えた貴重な歴史資料114点を御寄贈いただき、今回、その一部を御披露することとなりました。

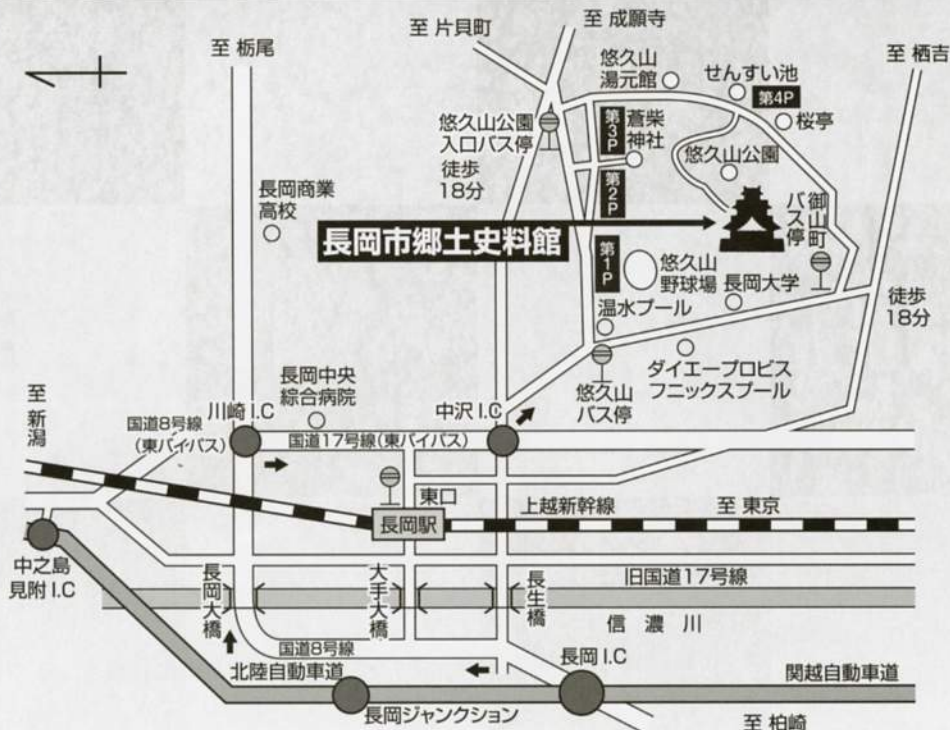
長岡藩士が伝えた多様な武家文化の魅力がわかる。それが今回の展示の大きなみどころです。

来年、平成30年(2018)は、長岡藩主牧野氏が越後長岡に入封した元和4年(1618)から数えて400年目という節目の年を迎えます。本展を通して、江戸時代、藩主牧野家とともに個性的な武家文化を育んだ長岡藩士の魅力を探っていただければ幸いです。



藩士間相伝の兵法印可状(部分)

●交通の御案内



- 定期バス利用 / 長岡駅東口～悠久山行(15分) 悠久山公園入口下車徒歩18分
長岡駅東口～栖吉行 (15分) 御山町下車徒歩18分
- タクシー利用 / 長岡駅東口より10分 第4駐車場より徒歩10分
- 車 利 用 / 専用駐車場がないため、公園駐車場を御利用下さい。
第4駐車場より徒歩10分 地図の第1～4駐車場を御利用下さい。